



いしばし
石橋南部環境保全会
(栃木県 下野市)



組織の概要

下野市の北部に位置し、一級河川姿川左岸沿いに展開する水田地帯で、広大な田園や多くの自然環境が残っており、地域に住む人々に美しい景観と豊かな恵みを与えている。

土地改良事業を契機に農地や施設を次世代に継承することを目的に活動組織を設立した。

これまでの活動を通じて、非農業者を含めた地域住民の一体感と環境に対する意識が高まっている。

取組面積 126.2ha (田：116.8ha 畑：9.4ha)



地域資源保全活動

○自治会と連携して保全活動を実施しており、非農家を含めた参加率が高い。また、省力化のため大型機械を活用している。



草刈り作業



機械による除草作業

農村環境保全活動

○育成会と連携し、生き物調査を実施している。

○農道おの路肩にマリーゴールドや都市農村交流施設の隣接農地にコスモスを植栽している。



生き物調査



農道路肩への植栽



植栽したコスモス

地域住民との交流活動

○都市農村交流施設であるゆうがおパークと連携して、農業体験を実施している。地域の内外から参加があり、農業イベントとして定着している。

○遊休地に植栽したコスモスの開花時期にコスモス祭りを開催している。地域の農産品の販売や女性部会と連携した郷土料理の提供をしている。



田植え体験



コスモス祭り



イベントでの女性の活躍

施設の維持管理活動と田んぼダムの実施

○点検・機能診断を実施し技術を持つ構成員が中心となり、直営施工により水路の補修を行っている。

○田んぼダムに取組み、R4年度末時点で地区の半分約60haで実施しており、今後も面積の拡大を予定している。



水路の補修



田んぼダム



取組の成果

○女性部会との連携やイベントの開催等により、地域コミュニティの強化につながっている。

○地域保全活動に地域全体で取り組むことにより認定農業者が農業に注力することができ、農業後継者の確保につながっている。また、認定農業者が中心となって、耕作者が高齢により耕作できなくなった農地を借り受ける体制が整備されている。